



FIRST EASTERN

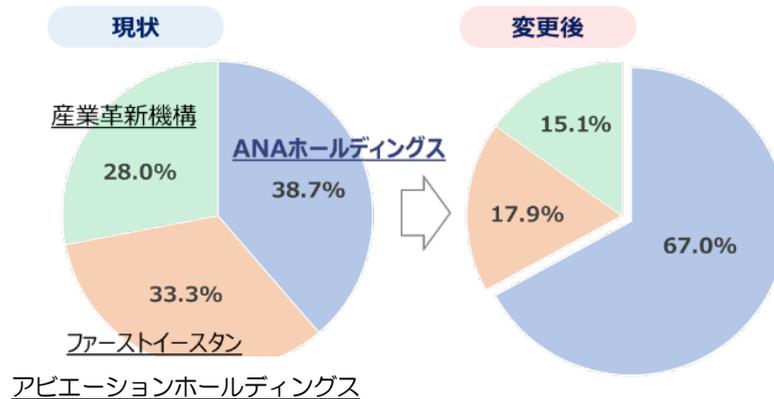


Peach Aviation 株式の資本構成の変更に関するお知らせ

ANA ホールディングス株式会社
ファーストイースタンアビエーションホールディングス
株式会社産業革新機構

Peach Aviation 株式会社（本社：大阪府泉南郡、代表取締役 CEO：井上慎一、以下「Peach」という）の株主である ANA ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：片野坂真哉、以下「ANA HD」という）とファーストイースタンアビエーションホールディングス（本社：香港、会長：Victor Chu、以下「FE」という）と株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」という）の3社は、Peach 株式の資本構成を変更することに合意し、本日、株式譲渡契約を締結いたしました。ANA HD は 304 億円で株式を取得いたします。

資本構成変更の概要



日本初のLCCであるPeachは2011年の創業以来順調に事業を拡大し、2013年度には初の単年度黒字化を達成、2015年度には売上479億円・営業利益61億円を計上し、累積損失を解消しました。これまでの「創業期」において、Peachはネットワークを拡大してきました。現在はエアバスA320型機を18機運用しており、新たな需要を創出しながら事業の安定化を実現してきました。

株主3社は、2017～2020年度をPeachのさらなる飛躍へのステージと捉え、Peachの成長をより一層加速するためにはANAグループへの連結化が最適との判断に至りました。Peachの企業文化、ブランドを活かし、その上でANAグループのエアライン事業領域の拡大と連動させ、Peachの成長を後押ししていく方針です。

今後、Peachが独自に築き上げてきたPeachらしさを追求しながら、国内・海外拠点の拡大を推進し日本を代表するLCCとして、空の旅をより身近なものとしていくことを期待しております。

尚、本件については、譲渡契約に基づくANA HDによる株式取得を4月10日に予定しておりますが、各国当局からの必要な許認可等の取得を条件として実施いたします。

ANAHD 片野坂社長コメント

「Peach の企業文化・ブランドを活かし、独自性を尊重しながら、第二の創業期として成長を加速させるべく ANA グループとしてサポートしてまいります。Peach が、国内・海外拠点の拡大をさらに推進し、日本を代表する LCC として市場を牽引することで、航空需要の創出や地方創生などを通じて、観光産業ひいては日本経済の発展に貢献したいと思います。」

FE Victor Chu 会長コメント

「Peach の共同出資者として、我々ファーストイースタンは、Peach が過去6年間に達成してきたことを大変誇らしく思っております。ANAHD、産業革新機構と同様に我々からの揺るぎないサポートを得ることで、Peach は今後、ますます強力に発展していくことを確信しております。」

INCJ 勝又社長コメント

「経営陣や従業員の皆さんの多大なる努力と貢献の結果、Peach が、日本に LCC を根付かせた革新的な会社へと成長したことに對し、心より感謝を申し上げます。今後は、ANA グループから一層のサポートを得つつ、従来存在しなかった LCC の新たなビジネスモデル構築を加速させ、Peach が、アジア全体の空を革新していくことができるよう、引き続き株主としてサポートしていきます。」

Peach 井上 CEO コメント

「当社が掲げている 2020 年に向けたチャレンジングな計画を着実に実現し、インバウンド 4000 万人ならびに地方創生に貢献するうえで、これまでの株主 3 社から更なる強力なサポートをいただけるのは大変ありがたいことです。特に、安定株主となる ANA ホールディングスとのシナジーにより、Peach は事業の拡大と発展を一層加速できると確信しております。これにより、Peach はリーディング LCC として、アジアのかけ橋となることを目指し、日本のみならずアジアにおいて笑顔をお届けする空飛ぶ電車となります。」

以上

【お問い合わせ先】

ANA ホールディングス株式会社 グループ広報部
電 話：03-6735-1111 URL：http://www.ana.co.jp/group/

ファーストイースタンアピエーションホールディングス
(代理) ブランズウィックグループ香港
電 話：+852-9850-5033 (ジョセフ・ロ)

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
電 話：03-5218-7202 URL：http://www.incj.co.jp/

[別紙]

1. 対象事業会社

Peach Aviation 株式会社

- ・設立 : 2011 年 2 月
- ・代表者 : 井上慎一
- ・所在地 : 大阪府泉南郡泉佐野市
- ・事業内容 : 航空運送事業(国内線・国際線)

2. 支援決定概要

- ・支援決定金額: 45.1 億円(上限)
- ・実投資額: 42 億円
- ・共同投資家: ANA ホールディングス株式会社、First Eastern Aviation Holdings Limited
- ・株式保有割合: 28.0 %
- ・支援決定公表日: 2011 年 3 月
<https://www.incj.co.jp/news/upload/docs/1417592252.01.pdf>
- ・投資ストラクチャー図:
<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1417592252.03.pdf>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

Peach は、2011 年 2 月、日本初の本格 LCC 航空会社として設立されました。中国、韓国、台湾からの新規旅客需要の開拓により、政府の掲げる「新成長戦略」の一つである「観光・地域経済活性化」ならびに「クールジャパン」戦略への貢献を期待し、INCJ は、45.1 億円を上限とする出資を決定し、翌 3 月に 1000 万円、11 月に 41.9 億円の出資を実行しました。

(2) 事業の進捗

Peach は、航空運送事業にとどまらない独自性を追求するなど、順調に事業を拡大し、海外 LCC 等による日本国内及び北東アジアへの参入が加速し、競争が激化する中、先行して LCC 事業に参入することで、国内 LCC 産業の主導的ポジションを確保することができました。さらに関西空港における成功体験など、地方創生にも大きく貢献することができました。

また、LCC という新たな輸送手段を広めることで、日帰り海外旅行や女子旅、若年層の旅行など人々のライフスタイルを変えるとともに、アジア地域の顧客にも広く受け入れられ、訪日外国人の大幅な増加にも貢献しました。

(3) Exit の経緯・内容

INCJは、出資から6年を経て、今後のExit戦略やPeachの事業展開を考慮した結果、保有する株式の一部を共同出資者であるANAホールディングス株式会社に譲渡することになりました。その結果、INCJの出資比率は28.0%から15.1%に変更となりました。

4. 主務大臣(経済産業大臣)の意見

意見なし